

フリガナ	オトハ	タヱカ	
氏 名	音羽	妙香	
所 属	共生社会学科		
	こども教育コース		
職 名	教授（特任）		
最終学歴	兵庫教育大学大学院 学校教育研究科 学校教育 教育臨床コース 修了 武庫川女子大学大学院 臨床教育学研究科臨床教育学専攻 博士後期課程単位取得満期退学		
主な経歴・職歴	前 西宮市立幼稚園長 元 西宮市教育委員会 教育研修課・西宮市子育て総合センター 研究研修チーム係長		
研究分野	幼児教育、保育学、保育者の専門性、臨床教育学、臨床心理学		
所属学会	日本保育学会、日本心理臨床学会、日本認知・行動療法学会		
担当科目	「保育の心理学」「幼児教育課程総論」「子どもと人間関係」「総合演習」 「保育実習指導Ⅰ、Ⅱ又はⅢ」「保育・教職実践演習」「保育実習Ⅰ」		
研究業績等 (直近5カ年)	〈研究冊子〉 ・「しなやかな心と体を育むための環境の構成と支援のあり方」『兵庫県国公立幼稚園・こども園長会東支部研究発表会研究紀要』2024年11月 ・「心を動かし感じ、考え、表現する子供の育成」『西宮市幼児教育研究会研究のまとめ』2022年3月 ・「子供の豊かな言葉を育むために～教師が知る・語る・学ぶ～」『西宮市幼児教育研究会研究のまとめ』2021年3月 ・「心も体も楽しく働く保育の創造」『西宮市幼児教育研究会研究のまとめ』2020年3月		
社会活動 (直近5カ年)	兵庫県臨床心理士会被災者支援事業——東日本大震災避難者支援「あしたの集い」幹事 (2012年4月～2021年12月 ボランティアとして参加)		
学生へのメッセージ			
私は、これまで、「幼児教育が大好き！」という思い一筋で、幼稚園教員をつとめてまいりました。近年では、地域保育園との連携事業に実際に取り組んだ経験から、保育所の事情や、働きながら子育てをする家庭への支援などについても、自らの知見を深めることができたと思います。 毎年、新任や若手教員の指導に携わってきた中で、保育者としていちばん大切なことは、子どもたちへの深い愛情と、ありのままの自分を大切にしながら、常に学び続ける姿勢であると実感しています。 時代の流れとともに、保育者に求められることも多様化してきていますが、保育に携わる人には、いつも自信をもって、子どもの前に立ってほしいと願っています。私も学生のみなさんと一緒に学び続け、共に成長しながら、乳幼児教育のすばらしさを伝えてまいりたいと思います。			